

若葉のしらべ



学校の教育目標：「心豊かで 主体的に学ぶ子どもの育成」

めざす子ども：☐はつらつとした笑顔とあいさつ ☐やり抜く粘り強さとあたたかい心 ☐まわりの人と考え合い高め合う
☐ひと自分も大切にする ☐かっこう・友だち・地域も大好き ☐しゃかいで生きる力を伸ばす わかばっ子

暑中お見舞い申し上げます

～安心・安全で、笑顔あふれる夏休みを～

校長 山口 敏生

厳しい暑さが続いておりますが、保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととおよろこび申し上げます。夏休みに入って、連日、熱中症警戒アラートが発令されるなど、気候への配慮が必要な毎日ですが、子どもたちは元気に夏休みを過ごしていることと存じます。

一方で、全国的には熊本の大地震や、交通事故や水の事故が報じられており、非常に心を痛めております。家庭や地域で過ごす時間が長くなるこの時期、子どもたちが事件・事故に巻き込まれることなく、元気に登校できる日を職員一同心待ちにしております。引き続きたくさんの温かい「地域の目・大人の目」で見守っていただけますよう、よろしくお願いいたします。

「学校が楽しい」という

子どもたちが増えています

この度、7月に実施いたしました学校評価（中間）の結果がまとまりました。「学校は楽しい」の問いに対し、「よくあてはまる」・「あてはまる」と答えた児童の合計が、昨年度・一昨年度の同時期と比較して約5ポイント増加いたしました。特に、「よくあてはまる」と答えた児童は、一昨年度より12ポイントも増加しております。

今年度、本校では「きまりを守り、失敗をいかす『しなやかな』学校づくり」を重点方針に掲げ、子どもたち一人ひとりが安心して過ごせる環境づくりや、失敗を恐れずに挑戦できる教育活動を進めてまいりました。今回の結果は、その成果が着実に表れてきたものと感じております。保護者や地域の皆様の日頃のご理解と温かい励ましに、心より感謝申し上げます。大人たちの温かい見守りや接し方（大

人の姿）こそが、子どもたちに大きな安心感を与え、失敗を恐れず主体的に学ぶ姿につながっています。9月以降も、皆様とともに子どもたちの笑顔と成長を支える教育活動に邁進してまいります。



子どもたちの安心感を支える

「大人の姿」

夏休み中は、地域やご家庭同士で集う機会やコミュニケーションの場が増える時期でもあります。子どもたちは、周りの大人の言葉遣いや立ち居振る舞いを驚くほどよく見て、学び取っています。

万が一、身近で根拠のない噂話や不確実な情報を耳にされた際には、「事実でない噂で人を傷つけない」「互いに思いやりをもって接する」という大人の見本を子どもたちに示していただければ幸いです。大人がお互いを尊重し、温かく見守る姿こそが、子どもたちに最大の安心感を与えます。不安なことやご不明な点などがございましたら、噂等に惑わされることなく、どうぞ学校までご相談ください。

暦の上では間もなく立秋を迎えますが、まだまだ暑さは続きます。どうかご家族皆様、体調には十分ご留意いただき、安心・安全で、笑顔あふれる夏休みをお過ごしください。